



あおぎりの花

ともに学び ともに生きる 心美しき子ども

第4号(文月)

令和6年7月18日

山梨大学教育学部附属小学校

<https://www.agr.yamanashi.ac.jp/>

創立149年 文責：中込

有意義な夏休みに



子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。この期間は、普段の生活ではなかなか学ぶことのできない継続的な学習や体験的な活動に取り組める機会です。また、家族の一員としてのお手伝いなどご家庭を中心とした生活になります。暑さ対策や規則正しい生活に心がけ、楽しく充実した夏休みをお過ごしください。8月26日(月)が第2学期始業式です。笑顔で再会しましょう。

①夏休みならではの体験をする

たくさんの体験的な活動、長い期間に渡る取り組み、なかなかふれ合う機会のない人との交流……。普段の生活とはひと味違った、新鮮な刺激を得ることができます。様々な経験が、貴重な学びとなります。また是非、地域の行事に参加するなど、地域の人たちと繋がる機会にもしてあげてください。

②規則正しい生活を送る

長期休業中も「早寝・早起き・朝ごはん」で、生活リズムを整えます。一日の計画を立て、午前中は学習に取り組むなど、自律的な一日が過ごせると良いですね。「自分のことは自分です」という意識は、学年を問わず育てていきたいものです。

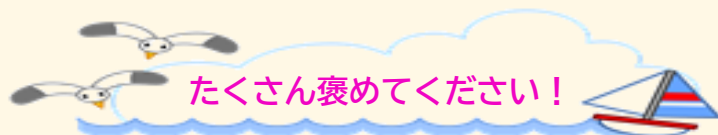
③家族の一員として、家庭の仕事をする

学校でも、給食・掃除などの当番や係活動をしています。ご家庭の中でも、子どものできる仕事を任せ、丁寧にやり遂げる習慣が身に付くよう声をかけてあげてください。家族の一員としての自覚、責任感が育ちます。

④出かけるときの約束を決める

近年、痛ましい事件が続き、子どもたちが自分の身を自分で守れるようにするために、危機回避能力を身に付けさせることが喫緊の課題となっています。危険な人・もの・場所に近づかないのは勿論のこと、不審な人に出会ったらどうするか!?等、子どもの発達段階に合わせて具体的な話をしてあげてください。また、普段から、「どこへ、誰と行くのか」「何をして、いつ帰るのか」など、出かける前の会話を大切にしてください。

通信票について



たくさん褒めてください!

本校の通信票は「のびゆくあおぎりの子」という名前がついています。その名の通り、子どもたちの成長の記録となっています。そこには、4月からの頑張りの一部が記されています。まずは「よく頑張ったね」と、うんと褒めてあげてください。その上で、「毎日、お家でも、教科書の文章を読んで聞かせてくれたね。」とか「物差しを使って、身の回りのいろいろなものの長さを測ってみたね。」など、1学期の学習の様子を思い出すような話題を挙げ、お子さんの学びの様子を良い形で価値付けてあげてください。もちろん課題もあるでしょうが、「どうしたらパワーアップできるかな。」という次へ繋がる目標を子ども自身が決められるようにアドバイスしてあげるといいでしょう。「やらされる」のではなく、「やってみよう」という気持ちへ向けさせるのが、私たち大人の関わり方です。

R7 創立150周年に向けて～学長対談～

来年、令和7年度、附属小学校は創立150周年を迎えます。山梨大学教育学部の前身である山梨県師範学校の附属小学校として明治9年8月に開設されました。当時の児童数は30名だったそうです（「附属の今昔」より）。来年度は、節目となる150歳の誕生をお祝い、未来に向けてさらなる飛躍を誓うために周年行事を企画しています。現在、同窓会、あおぎり後援会、PTAが主体となって実行委員会を組織し、その準備を進めています。

本年5月30日には、それら各組織の代表と関係教職員が山梨大学の中村和彦学長を訪れ、150周年に向けて対談を行いました。はじめに、中村学長から大学経営の理念と展望をお伺いしました。その後、国内外で活躍する優秀な人材を輩出してきた附属小学校に誇りを持ち、これからの時代を見据えて、附属小学校の魅力をさらに高めていくための方策をそれぞれの出席者が自由闊達に意見を述べ合いました。およそ1時間ほどの対談でしたが、大変有意義な会となりました。そして、皆様が附属小学校を大切にしてくださっていることが伝わり嬉しく思いました。ここでの話し合いを生かして、実行委員会の皆様と協力・連携して周年行事に取り組んでまいりたいと思います。



150周年記念事業実行委員会 役員の皆様の紹介(敬称略)

実行委員長	高野孫左エ門(同窓会長)
副実行委員長	依田訓彦(後援会理事長)
副実行委員長	飯島禎典(後援会副理事長)
副実行委員長	小澤孝一郎(PTA会長)
副実行委員長	神山久美(校長)



←写真左から
片田理事
依田様
高野様
中村学長
小澤様
丸茂様
(前同窓会長・
前後援会顧問)

インターネット安全教室を開きました



7月12日、5年生と6年生が、情報モラル教育の一環として、甲府警察署の方からインターネットを適切かつ安全に活用するためのお話を伺いました。便利さの反面、さまざまなトラブルや犯罪が絶えないネット社会。子供たちがその当事者にも被害者にもならないために、事例を通して具体的に学習を進めてくださいました。これから長期休業に入り、スマートフォンやタブレットなどで、SNSやオンラインゲーム等を活用する機会が多くなることと思います。個人情報の流出や誹謗中傷などの他者を傷つけたりすることがないように、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合っていたいただけたらと思います。

1年生： もろこしの皮むき体験

初めての子も多く、みんなで楽しく皮むきにチャレンジしました。もろこしは調理員さんに茹でてもらい、給食でおいしくいただきました。



7月： 授業参観・懇談会

懇談会は、担任から1学期の様子をお伝えしたり保護者の皆様と意見交流をしたりと有意義な会となりました。



職員対象：防犯訓練

警察の方が扮する不審者が校内に侵入した想定で、子供たちの命と安全を守るための行動や方法について訓練を行いました。さすまの使い方も学習しました。



4～5年生：クラブ活動

同好の仲間が集うクラブ活動が行われています。7月は、オセロや手芸、フットサル、バドミントンなど多様な活動が各クラブで展開されていました。

